

《表紙の山脈》第36号は、清水高原から見渡せる、東山の山脈を特集しました。真東には美ヶ原を筆頭に鉢伏がドンと居座っています。北側には北信五岳（飯縄・黒姫・妙高・戸隠・斑尾）が見え、更に白馬・鹿島槍・爺ヶ岳までが見える。南東には高ボッチ・ハヶ岳連峰、谷を越えて入笠山・甲斐駒までは高原のどこでも見える。昨年暮れに山岳ソフト「カシミアール」を購入して、私にとって馴染みが薄い中央アルプス・南アルプス・更には富士山までどこがどこまで見えるかをシミュレーションをしています。清水高原から見える、富士山の写真(ドローン撮影)を次回掲載する事が出来ればうれしいですが？

《おもな春・夏の予定》

☆清水寺

5月1日・八十八夜例祭

☆5月連休のキノコ菌付け



3月～4月・ほだぎ・菌の確保(4種類予定)

5月4日 or 5日 別荘管理組合管理棟で実施

誰でも参加可(テニスコート前) 9:00 集合

☆清水高原ジャズ祭

8月21日(日)開催で計画を進めています

☆清水クラブ(テニスクラブ)

3月～5月・テニスコートの刈り(砂入れ・苔取り)

6月例会・6月19日(日) 9:30 集合

7月例会・7月17日(日) 9:30 集合

8月例会・9月例会・10月例会 計画中

☆清水植物クラブ

3月～5月・すみれ畑の拡張

4月～10月・図鑑掲載100種名前看板設置

5月～10月・第三巻に向けてのネット掲載

☆唐沢入り口(0km)～水のみ(10.2km)までの案内看板

4月・3km地点の看板を完成させる



5月～7月・3km地点の看板設置

5月～7月・1km地点の看板リニューアル

5km地点の看板のメンテ

☆清水高原別荘管理組合管理棟周辺の整備

4月～11月・子供の広場の拡充(計画の見直しも含め)

4月～11月・作業小屋の建設継続

12月～3月・周辺を子供の遊び場として計画作り

☆檜穂高展望台入口の整備

4月～11月・下枝刈り・下草刈りとチップパーによるチップを広場に敷き詰めていく

4月～11月・展望の少し良いところに移動式テラスの設置していく(今年は8畳分目標)

☆歳時記・清水高原10食・その他

4月～11月 別荘の皆様の歳時記への原稿をお願いします。

4月～11月 食について・その他なんでものレシピ・アイデアなどの提供をお願いします



《雨水害》

全国ニュースになりました。条件の悪い中、多くの皆さまによる懸命な復旧作業をしていただき誠に感謝しています。ほんとうにありがとうございました。

1月29日(金)朝からすでに雨水、雨は雪にならず夕方から夜まで雨水は成長していく、18:00過ぎに標高1000mの清水高原入口(砂防ダム付近)の観光道路に倒木が発生しており、役場の担当者とカイトド きよみずの送迎マイクロ運転手が対応していた。それ以前はなんとか道路には倒木がなく通行出来たようだ、この間、あちこちですさまじい木の折れる音が聞こえる。生命危険状態

1月30日(土)昨日は帰宅難民で松本市内のホテルから10時30分頃に唐沢そば集落についた。そこからさらに本道を行くと、標高900mの集落が切れるところに倒木がありそこでストップ。帰宅難民2日目本格的な復旧が朝からはじまったようだが、倒木の多さとまだ倒木の危険で難航しているようだ。カイトド きよみずと住民など30人以上が取り残されたようだ。



1月9日雨氷のトけ雪が降ってきた

1月31日(日)

本道が復旧(通れるように)になって、**カイト** 宿泊者などが下った。**電気・水道は29日より不通**。宿泊先より、11時半頃入口付近についた。900

m付近の倒木は処理され、電線の復旧を行っていた。1200mくらいにある自宅に、一時間だけ一時帰宅をした。自宅は本道から支線100m入ったところにあるためまだ倒木が多く歩いて到達した。一番心配した自宅は、松の木直径30cmが途中で折れ玄関前に転がっている等、立木はあちこちで倒れている状態だが直撃はなかった。二

番目は昨年新車で買った軽トラであったが、近くまではいけなかったが荷台に倒れているのが見えた。ただ大きく壊れていな



いようだ。帰宅難民3日目

2月1日(月) 電話で状況を聞くと、電気は今日中に復旧をとのこと。帰宅難民4日目

2月2日(火) 本線の電気・**カイト** 下の水道が昨日復旧したようだ。支線は、多分まだと思い今日自宅に帰ってみようと思い11時ころ支線入口まで到着、徒歩で自宅にとりあえず、車をいれるように、チェーンソーで倒木処理に入りました。玄関前の松を取り除き、自宅前の駐車場所まで処理していきつきました、駐車場所は栗の木が上半分転がっており処理、次に電線と道を塞いだ松2本を切り枝も合わせて道のはじめに寄せ支線を貫通させました。車を駐車場所に入れて、別の車で**カイト** にいき役場と電力会社に連絡ができました。午後2時過ぎに電力会社 came。内を含め3軒の引き込み線が電柱から外れ、さらに電気本線から60mの電線が垂れ下がっている状態でしたので、復旧には大分かかりましたが**5時ちょっと**

前に復旧しました。電気が入り、凍結防止のヒーターが作動、水は30分くらいででました。灯油ボイラーの点検のために工務店の社長が来てくれました。これはどうしようもなく壊れました。冷たい水で一夜を過ごしましたが、暖房は電気のいらぬ灯油ストーブと薪ストーブで電気がきた後はさらに暖房をしました。



2月3日(水) ボイラーを新品に換えました。同時にトイレへの水が凍結したままなので、工事をして開通してもらいました。午後、他の被害状況を少し確認にいきました。家屋については、おおむね全壊はなさそうでした。ただ倒木がベランダのそばに落ちているのが2軒はありました。**カイト** きよみず脇の別

荘管理組合の管理棟は桜・松の倒木はあったものの建物には到達していませんでした。管理組合のテニスコートは、ヘリによるストーブ・水の投下の準備のため、雪かき機が入ったため痛みがあります。雪が消えてから詳しく見る必要があります。午後5時ころ、ケーブルテレビの人が、仮アンテナをつけてくれました。

2月4日(木) 午後ケーブルテレビの人が復旧に来てくれました。これで、電話とインターネットが復旧しました。

2月5日(金) 支線の木の伐採が始まりました。自宅までの支線も雪とともに小枝を寄せてくれました。これで**1週間が過ぎましたが、枝についた氷はほとんど解けません**でした。

2月9日(火) 雪が降ってきました。弓のように曲がった唐松は幾分もとに戻った、また日の当たるところの枝は少し氷が落ちた。このくらいの雪なら被害が拡大することはないだろう。**平成10年は4月1日に起こっている(その後22年とここ30年で3回)**のでまだまだ弱った木には注意が必要と思います。

